



イベントインフォメーション

2015年5月21日 株式会社毎日放送事業局

梅田お化け屋敷2015

# 呪い指輪の家

今年も梅田が恐怖に染まる！お化けの花嫁に指輪をはめるのは貴方だ！！

MBSでは2015年7月10日(金)～9月6日(日)の期間、今年で4年目となるお化け屋敷を開催します。「梅田お化け屋敷」は、昨年までの3年間で約12万人の来場者が悲鳴と絶叫の恐怖体験を満喫しました。今回、日本が誇るお化け屋敷プロデューサー五味弘文氏とMBSが仕掛けるのは「指輪」をテーマとしたお化け屋敷です。同時開催の東京会場でも同じテーマで別演出のお化け屋敷が出現。大阪、東京とそれぞれに違った恐怖体験をお楽しみいただけます！

## 【梅田お化け屋敷 2015「呪い指輪の家」開催概要】

◎タイトル:梅田お化け屋敷 2015『呪い指輪の家』

◎主催:MBS

◎後援:FM802(予定)

◎開催期間:2015年7月10日(金)～9月6日(日)[59日間:会期中無休]

◎開催時間: 土日祝と8月 12:00～20:00

7月と9月の平日 15:00～20:00

◎開催場所:ちゃやまちプラザ(梅田ロフト横 MBS 本社1F) 大阪市北区茶屋町17-1

◎料金:1000円(税込) ※未就学児入場不可

◎チケット発売日:2015年6月27日(土)

◎チケット発売場所:チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、イープラスなど

◎チケット問い合わせ先:キョードーインフォメーション 0570-200-888(10時～18時)

◎企画:MBS、(株)オフィスバーン

◎プロデュース:五味弘文(オフィスバーン)、荒井丈介(MBS)

◎公式HP:<http://www.mbs.jp/obake/>

◎7月9日マスコミプレビュー予定！！

# 「梅田お化け屋敷 呪い指輪の家」

## <ストーリー>

妙子は、花を育てることが得意で、庭にはいつでも多くの花が咲き誇っていました。花は育てる人の心がわかると言います。美しい花園は、彼女の心を表していたのかもしれませんが。

彼女は永瀬という医師と恋をし、結婚の約束を交わしました。けれど、ある日突然、永瀬が行方をくらませてしまいます。心当たりを探しても消息がわかりません。

そんな彼女を支えてくれたのが、永瀬の同僚の阿久津でした。いつしか阿久津は、妙子にとってなくてはならない存在になっていました。

数年が経ち、阿久津が結婚を申し込んだとき、妙子は自然にそれを受け入れていました。

けれど、阿久津が結婚指輪をはめてくれたとき、妙子は不気味な感覚を覚えました。それは、何か影のようなものが、自分の心臓に入ってきたような重い感覚でした。

結婚して阿久津の家に暮らすようになると、妙子は阿久津の奇妙な側面に気づきました。

阿久津は、花という花を忌み嫌っていたのです。

妙子が庭に花を植えても、翌日になるとその花が阿久津によって折られてしまいます。それに耐えかねた妙子が激しく責めると、温厚な阿久津の表情が変わりました。

「庭に、花は植えるな」

逆上した妙子は、離婚を覚悟で、薬指にはめていた指輪をはずそうとしました。それを見た阿久津は、妙子の左手を取ると、花を折るのと同じように、彼女の薬指を折ってしまいました。

「これで、もうその指輪は抜けない」

激痛に身もだえしながら、しかし彼女は自分がもう抵抗できなくなったことを知りました。

結婚指輪は、夫婦の心臓と心臓を結ぶと言われています。それはすなわち、阿久津と妙子の心と心を繋いでいる、ということでもあります。抜けなくなった指輪は、すなわち阿久津の心が妙子の心に忍び込み、呪縛したということだったのかもしれませんが。

それ以来、妙子は花を植えることはしなくなってしまいました……。

長雨が続いた後の日、妙子が庭に降りてみると、奇妙な物が土の中から生えています。何かの根かと思ってよく見ると、その中に指輪が光っていました。それは、数年前に永瀬と交わした婚約指輪でした。

次の瞬間、妙子は思わず声を漏らしました。枯れた根のように見えたものは、人の手だったのです。驚いた妙子が土を掘り起こすと、そこに永瀬の死体が現れました。

彼女は呆然と立ちすくみました。

その時、背後で声がしました。

「だから、花を植えるなど言ったんだ」

振り返ると、冷たい目をした阿久津が立っていました。

阿久津は妙子の手首を掴むと、二階の部屋に放り込み、外から鍵を掛けてしまいました。

閉じ込められた妙子は、まるで気も狂わんばかりに嘆き苦しみました。

私は、自分の最愛の人を殺した男と結婚してしまった……！

その時彼女の目に、薬指の結婚指輪が映ります。

この指輪を通して、阿久津の心が私の心に入ってきているのだ。私の心が、阿久津の心に冒されている。

妙子は、薬指から指輪を引き抜こうとしました。けれど、折れた指から指輪は抜けません。

あの男と同じ人間になってしまう。早く指輪をはずさなければ……！  
それ以来、彼女は阿久津の差し入れる食事を、ほとんど口にしないようになり  
ました。食事を絶ち、指を細くするほかに、彼女が指輪を外す方法はな  
かったのです。

私の心を阿久津の心から解放して、彼に復讐してやる……！

その思いだけで、彼女は耐え続けました。

けれど、阿久津に復讐するより先に、彼女の命を失ってしまいました。彼  
女が力尽きたとき、ようやくその薬指から指輪が外れました……。



妙子

## <ミッション>

お客様は入り口で一つの指輪を薬指にはめます。

それは、最後まではめられなかった永瀬の指輪です。

あなたの心臓、あなたの心をその指輪に宿らせて、  
妙子の心にもう一度温かさを取り戻させて下さい。

けれど、注意して下さい。妙子の心には、阿久津への怨念が残っています。

それを刺激すると、恐ろしい怨霊が姿を現すかもしれません…

## 【東京会場】

夏期限定お化け屋敷 「呪い指輪の家」

会場：東京ドームシティ アトラクションズ

期間：7月17日（金）～9月23日（水・祝）

【絶叫篇】10:00～16:00 【超絶叫篇】17:00～閉園

料金：820円（税込）※【絶叫篇】はワンデーパスポート利用可

※6歳以上からご利用可能です。

※大阪と同じく「指輪」をテーマにしていますが、梅田お化け屋敷とは別演出になります。

## 【五味弘文プロフィール】

1992年から、東京ドームシティ アトラクションズのお化け屋敷を手がける。お化け屋敷にストーリーを持ち込み、お客様に役割を担わせることでそのストーリーに参加させるスタイルを確立する。

代表作に、赤ん坊を抱いて歩く「赤ん坊地獄」、手錠に繋がれて歩く「恐怖の手錠地獄」、靴を脱いで体験する「足刈りの家」、幽霊と指切りをする「ゆびきりの家」などがある。

『人はなぜ恐怖するのか？』（メディアファクトリー）、『お化け屋敷になぜ人は並ぶのか』（角川 one テーマ21）、小説『憑き歯～密七号の家』（幻冬舎文庫）などの著書もある。

報道関係のお問合せ先 MBS 事業局 荒井・加藤

〒530-8304 大阪市北区茶屋町17番1号

TEL 06-6359-1123 FAX 06-6359-3561 e-mail: josuke@mbs.co.jp